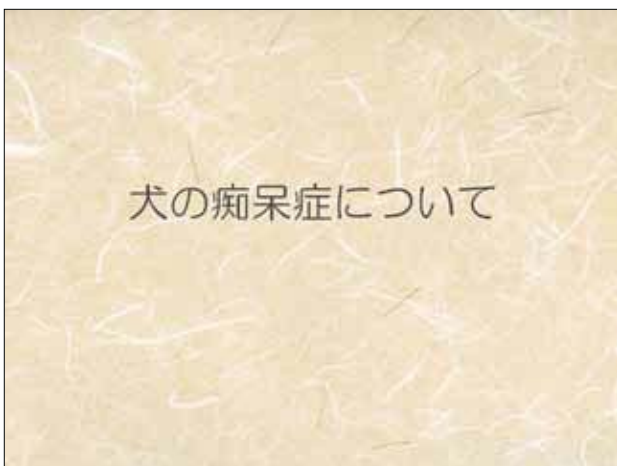


高齢犬の痴呆について Dementia in Older Dogs

石川恵子 共立製薬株式会社 学術課

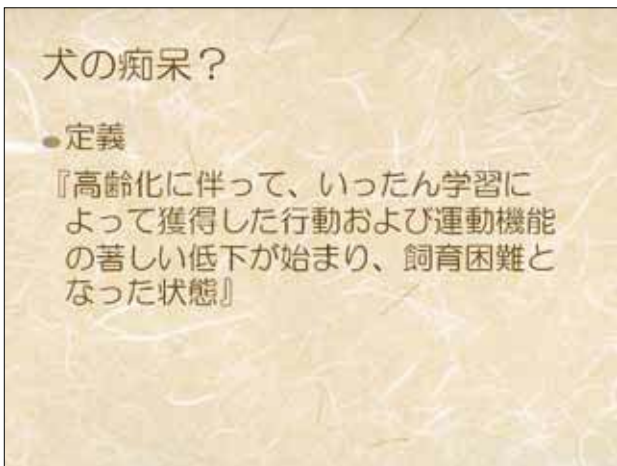
Keiko ISHIKAWA Technical Education Department, Kyoritsu Seiyaku Corporation



犬の疾病発生順位

順位	全年齢		10歳以上	
	疾病名	発生率(%)	疾病名	発生率(%)
1	外傷	6.74	外傷	3.76
2	公費生	4.08	心腎不全	3.08
3	下痢	3.64	犬糸状虫症	2.94
4	皮膚炎	3.21	下痢	2.46
5	悪性腫瘍	2.77	皮膚炎	2.41
6	結膜炎	2.68	乳腺腫瘍	2.39
7	膿皮症	2.05	心不全	2.32
8	肺炎	1.72	慢性腎臓病	2.28
9	犬糸状虫症	1.69	子宮蓄膿症	1.94
10	単純な外傷	1.67	糖尿病	1.48
11	腎炎	1.60	糖尿病	1.47
12	アレルギイ性皮膚炎	1.42	肺炎	1.47
13	腎臓病	1.24	結膜炎	1.31
14	糖尿病	1.19	結膜炎	1.21
15	糖尿病	1.14	腎臓病	1.20
16	子宮蓄膿症	1.14	心不全	1.14
17	乳腺腫瘍	1.10	心不全	1.10
18	膿皮症	1.07	単純な外傷	1.10
19	マダニ寄生	1.05	糖尿病	1.06
20	厚皮症	1.03	肺気腫	0.97

※ 兵庫研産統計



犬痴呆の犬種別年次発生状況 (1993~2005)

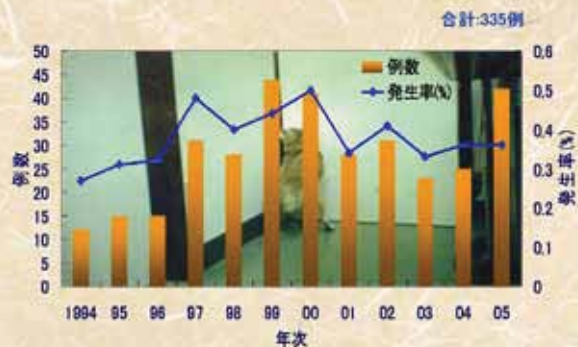
日本犬合計 = 85.7%

犬種	合計例数	%
日本犬系種群	116	85.9
柴犬	107	84.3
中野日本犬	7	2.8
秋田犬	2	0.6
ヨークシャーテリア	1	2.0
シーズー	2	1.7
ブルドッグ	5	1.4
スコットランド・フォックス	4	1.1
トイプードル	4	1.1
トイプードル	4	1.1
ミニチュアピンチン	3	0.8
ポインティング	3	0.8
グレート・デン	3	0.8
ミニチュア・シェパード	2	0.6
ジャパニーズ・ボクサー	2	0.6
ジャパニーズ・ボクサー	2	0.6
パルサー	1	0.3
ジャパニーズ・ボクサー	1	0.3
ボクサー	1	0.3
パグ	1	0.3
ジャパニーズ・ボクサー	1	0.3
ジャパニーズ・ボクサー	1	0.3
合計	388	100.0

犬痴呆の犬種別発生状況

犬種	例数	来院数	発生率(%)	
日本犬	日本犬系雑種	174	4,852	3.59
	柴犬	122	2,362	5.17
	中型日本犬	7	383	1.83
	紀州犬	2	25	8.00
洋犬	ヨークシャー・テリア	7	1,780	0.39
	シーズー	6	2,797	0.21
	マルチーズ	5	1,667	0.30
	ビーグル	4	1,180	0.34
	トイ・プードル	4	2,260	0.18
	ポメラニアン	3	1,481	0.20

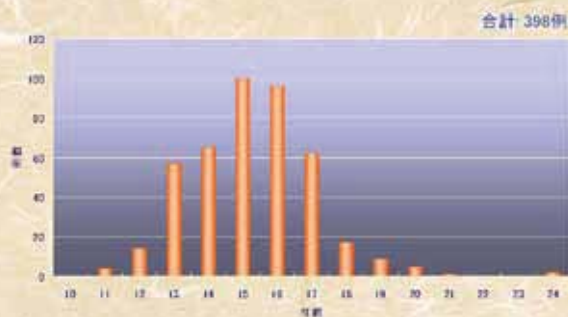
痴呆犬の年次別例数の推移



痴呆犬の性別分布



痴呆犬の年齢分布



発生状況調査 ～痴呆犬の概要～

平均年齢 16.0 ± 1.8 歳
 平均体重 8.6 ± 3.7 kg
 平均痴呆スコア 67.1 ± 15.0点

痴呆になるとどうなるの？

よくみられる症状

- 異常な鳴き声
 - ・ 大きな抑揚のない一本調子の鳴き声
 - ・ 意味もなく持続
- 昼夜の逆転
- 目的もなく、とぼとぼ歩く
 - ・ 前進のみ、時には旋回運動に
- 狭い所に入って鳴きわめく
- 飼い主の識別ができない、自分の名前がわからないetc…

狭い場所に入り込む



飼い主さんからよく言われる事

1. 呼び名がわからなくなった。
2. 食べたことを忘れる。いくらでも食べる。
3. よく眠る。
4. とぼとぼ歩き続ける。
5. 夜中から明け方に鳴く。
6. 意味もなく鳴き出す。そして止まらない。
7. 狭い所に入りたがる。
8. 臭気のみわかる。
9. トイレの場所がわからなくなる。
10. 尿をもらす。

90度のコーナーから脱出出来ない



左右旋回



異常な姿勢



痴呆末期



昼はよく寝る



痴呆終期



ずんずんと直進して来る



犬の簡易痴呆テスト（13歳以上）

- 1 夜中に意味もなく単調な声で鳴き出し、止めても鳴き止まない。
- 2 歩行は前にのみとぼとぼ歩き、円を描くように歩く。（旋回運動）
- 3 狭い所に入りたがり、自分で後退できないで鳴く。
- 4 飼主も、自分の名前も分からなくなり、何事にも無反応。
- 5 よく寝て、よく食べて、下痢もせず、瘦せてくる。

判定：1項目で痴呆疑い、2項目以上で痴呆

痴呆犬のケア

管理のポイント 3.

- 部屋（ケージ）の角をなくす
 - ・ エンドレスサークル
 - ・ お風呂マット、チャイルドサークル、ビニールプールなどを利用
- 寝たきりになったら、床ずれに注意！
 - ・ 寝返りをうたせる
 - ・ 体圧分散させるようなもの

管理のポイント 1.

- 痴呆犬の平均年齢は約16歳
 - ・ 痴呆だけでなく、併発疾患があることも多い
 - ・ 心臓病、腎臓病、関節疾患、腫瘍など・・・
- 体温調節能力が低下
 - ・ 夏場の熱射病には注意！
- 視力、聴力が極度に低下
 - ・ 突然触ったり抱いたりしない
 - ・ 常に触る順番を一定に

管理のポイント 2.

- できる限り日光浴をさせる
- 歩行が可能なら散歩をさせる
 - ・ 外界の刺激、歩行機能の維持
 - ・ 犬に合わせた距離と速さで（無理はしない）
- 食事、サプリメント
 - ・ 高齢犬用、痴呆犬用
 - ・ 脂肪酸サプリメント：DHA、EPA、ARA
 - ・ 夜鳴きなどの痴呆症状が改善したとの報告あり

